2009 年 12 月 14 日 議事メモ 高橋竜太郎 監修 黒田和明

[参加者]

宇宙線研:中谷、黒田、三尾、大前、齊藤(芳)、鈴木、高橋(竜)大阪市大:神田、京大:安東、東大本郷:麻生、神岡施設:宮川

スカイプ: 内山、山本(博)、苔山、和泉、新井

概算要求関連 黒田

- ・155 億円、5 年で東大本部へ提出した。トンネルと真空の予算は各年ごとの額が出ているので、それに基づき予算配分を検討しており、毎年平均して30 億円プラスアルファに割り振るように作成する。
- 2月に大学のヒアリングがあり、3月中に学内決定する。

データの扱いについて 神田

- ・将来的にはシェアするという合意はできていると思うが、外からの交渉に対してすぐに詳細を答えられる段階にない。
- ・非公式の意見交換を次回の GWDAW で始めたい。

SPI 作業部会報告 麻生

- ・以下の3つの答申をした。
- 1) SPI は LCGT に入れない。モデル計算ではヒートリンクは感度を汚さない。RMS 値もほぼ要求を満たす。
- 2) 替わりにヒートリンクの防振の R&D を行う。これには能動防振、オスセットロック、グリーンレーザーなどを含む。
- 3) ビームの数が1本になるが、真空パイプの径は変えない。将来への冗長性を持たすため。この点については議論の余地がある。

海外状況 黒田

- AIGO が Ad. LIGO のシステム(H2) をもらうという案が出ている。Ad. LIGO の立ち上げ後にマンパワーを AIGO に振り分けるようだが詳細は不明。
- ・上海の会議によるとオーストラリア政府は外からの資本協力があれば予算を認める用意がある。
- AIGO にインドと中国の実験グループが参加した。
- ・Ad. VIRGO も予算がつきそう。

「5年目のかたち」作業部会報告 三尾

- 常温の干渉計をどう考えるか(RSE が入るか、感度がどこまで行くか)が議論になっている。
- ・次回の会合が15日にある。

その他 黒田

- ・来年5月に京都でGDADWを開催。1st サーキュラーがチェアマンの入院で遅れている。
- 今後の会議の予定は 1/18、2/1(拡大)、2/15、3/1(拡大)、3/15。